

ヒョウモンダコにご注意ください！

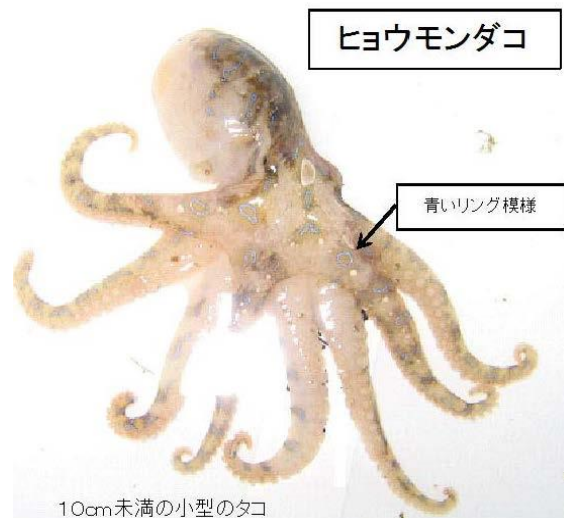
令和3年7月16日に、筑前海区の沿岸の岩場でヒョウモンダコが確認されています。

このタコはフグと同じ猛毒のテトロドトキシンをもっており、咬まれると、最悪の場合、死に至るおそれがあります。絶対に素手でさわらないでください。

このタコは刺激を受けた時に青いリング模様が全身に現れます。親でも体の大きさが10cm未満の小型のタコです。くれぐれもご注意ください。

万一、かまれた場合には、毒を絞りだし（口では吸わない）、直ちに医療機関で受診してください。

- 青いリング模様があるタコは猛毒です。
- 見つけても絶対にさわらないでください。
- さわらなければ、危険はありません。
- このタコに限らず、見たことのない生物には努めて素手でさわらないようにしてください。



ヒョウモンダコは、日本からオーストラリアにかけての西太平洋熱帯域・亜熱帯域に分布し、浅い海の岩礁、サンゴ礁、砂と小石混じりの海底に生息します。

ヒョウモンダコを見つけた場合は、絶対に捕まえたりせずに、下記の最寄り研究所まで情報提供のみお願いします（①見かけた日時②場所等）。

筑前海区：水産海洋技術センター 092-806-5251

有明海区：水産海洋技術センター有明海研究所 0944-74-0365

豊前海区：水産海洋技術センター豊前海研究所 0979-82-2151